

報道関係者各位

2020年度休眠預金等活用法に基づく実行団体の公募開始について

一般財団法人社会変革推進財団（理事長：大野修一、所在地：港区、以下、「SIIF」）は、休眠預金等活用法※1に基づく資金分配団体として、実行団体の公募を1月15日(金)より[自社ホームページ上](#)にて開始いたします。

SIIFは、2019年度の「地域活性化ソーシャルビジネス成長支援事業」に引き続き、2020年度の「コレクティブインパクト※2による地域課題解決事業」（以下、「本事業」という）において、資金分配団体となっています。本事業では、医療、介護、流通などの各地域において重要な社会的役割を担う事業を持続可能な状態にすることにより、地域社会における活力低下に歯止めをかけることを目指します。複数の企業・団体が協力して集合的（コレクティブ）に地域課題に取り組むことで、地域の発展と本業への寄与がともに実現することを実証することが本事業の狙いです。

選定された実行団体に対して、最大6千万円の助成金のほか、活動の持続可能性を確かなものとするため、支援先組織の能力強化を目的とした経営伴走支援と、「地域の活性化」という成果（インパクト）を可視化させる社会的インパクト評価※3にも取り組んでいきます。

※1 民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律（平成28年法律第101号）

※2 共通の社会的インパクトを創出することを目標に様々なプレイヤーが共同して社会課題解決に取り組み、共同の成果を最大化するための枠組みのことを指す。

※3 事業や活動の結果として生じた、社会的・環境的な変化や効果（アウトカム）を短期・長期を問わず、定量的・定性的に把握し、事業や活動について価値判断を加えること。

【休眠預金等活用制度の体制】



【コレクティブインパクトによる地域課題解決事業の詳細】

- ・助成事業期間：最長3年間(資金提供契約締結日から2024年3月31日まで)
 - ・採択1団体・事業あたりの助成額：最大6千万円
 - ・想定採択団体数：3~4団体程度
 - ・事前オンライン説明会：1月22日(金)13:00~15:00 / 1月29日(金)13:00~15:00
- *説明会の参加は事前申し込みが必要となります。
- ・公募期間：2021年1月15日(金)9時~2021年2月12日(金)17時
 - ・公募受付：SIIF ホームページ上にて詳細明記 <https://siif.or.jp/application/kyumin/>

社会変革推進財団 (SIIF) について

www.siif.or.jp

社会課題の解決と多様な価値創造が自律的・持続的に起こる社会を目指し、自助・公助・共助の枠組みを超えた社会的・経済的資源循環のエコシステムの実現を目指します。ソーシャル・インパクト・ボンドをはじめとするインパクト投資のモデル開発や実践、普及のための環境整備、調査研究・政策提言に取り組んでいます。

【お問い合わせ先】 SIIF 広報 担当 山本 代表：03-6229-2622 e-mail: media@siif.or.jp